

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **2002-204418**

(43)Date of publication of application : **19.07.2002**

(51)Int.Cl.

H04N 5/91
G11B 27/034
G11B 27/34

(21)Application number : **2000-400031**

(71)Applicant : **VIDEO PEDEIKKU:KK**

(22)Date of filing : **28.12.2000**

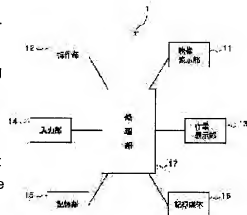
(72)Inventor : **SAKAUCHI MITSUYASU**

(54) VIDEO EDIT MEANS, DEVICE AND RECORDING MEDIUM WITH PROGRAM RECORDED THEREIN

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a video edit means and device that allows a user to easily grasp contents of a source and to utilize a function required for each stage of edit through easy operability.

SOLUTION: The video edit device 1 allows a processing section 17 to select a screen image desired by a user that views a video image displayed on a video display section 11 and operates an entry section 14 while operating an operation section 12. That is, the video edit device 1 lists up a photographing tape identification code on a job display section 13 as desired by the user and also lists up a roll name and a source scene identification code on the job display section 13 as desired by the user or lists up only the roll name on the job display section 13 as desired by the user. Then the video edit device 1 connects all or parts of clips selected by the user as edit cuts in the sequence desired by the user to generate edit scenes and connects the edit scenes in the sequence desired by the user to generate a program video image.



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-204418

(P2002-204418A)

(43)公開日 平成14年7月19日(2002.7.19)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーム ⁸ (参考)
H 0 4 N 5/91		G 1 1 B 27/34	P 5 C 0 5 3
G 1 1 B 27/034		H 0 4 N 5/91	N 5 D 0 7 7
27/34		G 1 1 B 27/02	K 5 D 1 1 0

審査請求 未請求 請求項の数19 O L (全 25 頁)

(21)出願番号 特願2000-400031(P2000-400031)

(22)出願日 平成12年12月28日(2000.12.28)

(71)出願人 501004350

株式会社ビデオ・ベディック

東京都港区赤坂4丁目13番8号

(72)発明者 坂内 三寿

東京都三鷹市牟礼6-23-1820

(74)代理人 100088328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

Fターム(参考) 5C053 FA14 FA21 FA23 MA29 HA32

JA21 LA06

5D077 AA08 AA22 BA14 CA02 DC12

DC22 HC12 HC16 HC26

5D110 AA04 AA13 AA27 AA29 CA05

CA06 CA16 CB03 CD15 CF11

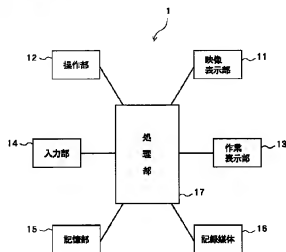
CF13 CJ14 CJ18 FA04

(54)【発明の名称】 ビデオ編集方法、装置およびプログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 素材の内容を容易に把握でき、また、編集の各段階に必要な機能を容易な操作性で利用できるビデオ編集方法および装置を提供することである。

【解決手段】 ビデオ編集装置1は、操作部12を操作しながら映像表示部11に表示された映像を見て入力部14を操作するユーザが所望する画面に処理部17により切り替える。すなわち、撮影テープ識別符号をユーザの所望により作業表示部13に一覧表示する。また、ロール名および素材シーン識別符号をユーザの所望により作業表示部13に一覧表示する。また、ロール名のみをユーザの所望により作業表示部13に一覧表示する。そして、ユーザが選択したクリップの全部または一部を編集カットとしてユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、編集シーンをユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集方法であって、

少なくとも 1 つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示する第 1 のステップと、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ユーザの所望により前記ロール毎に付与されたロール名を前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第 2 のステップと、

前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続する第 3 のステップを有するビデオ編集方法。

【請求項 2】 映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集方法であって、

少なくとも 1 つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示する第 1 のステップと、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第 2 のステップと、

前記ロール名のみを前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第 3 のステップと、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する第 4 のステップを有するビデオ編集方法。

【請求項 3】 前記第 1 のステップにおいて、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の内容を示す情報を、前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示する、請求項 1 または 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 4】 前記第 1 のステップにおいて、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の収録時間および撮影日のうち少なくとも一方を前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に

表示する、請求項 1 または 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 5】 前記第 2 のステップにおいて、更に、前記素材シーン識別符号に対応する前記映像データに含まれる前記クリップの数および前記クリップの収録時間の総和の少なくとも一方を前記素材シーン識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示する、請求項 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 6】 前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名、および該編集シーンに含まれる前記編集カットを識別するための編集カット名を前記作業表示部に接続順で表示するステップを更に有する、請求項 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 7】 更に、前記編集カットの映像の継続時間を前記編集カット名に対応させて表示する、請求項 6 記載のビデオ編集方法。

【請求項 8】 前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名を前記作業表示部に接続順で書込みおよび書換え可能に表示するステップを更に有する、請求項 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 9】 前記作業表示部の表示のうち、前記映像表示部に表示中の部分を他の部分と識別可能に表示する、請求項 1 または 2 記載のビデオ編集方法。

【請求項 10】 デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するビデオ編集装置であって、映像を表示させるための映像表示部と、

前記映像の編集において、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を一覧表示させるための作業表示部と、

少なくとも 1 つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示させる記録媒体一覧表示処理部と、

前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール一覧表示処理部と、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続する番組映像生成部を有するビデオ編集装置。

【請求項 11】 デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するビデオ編集装置であって、映像を表示させるための映像表示部と、前記映像の編集において、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を一覧表示させるための作業表示部と、

少なくとも 1 つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示させる記録媒体一覧表示処

理部と、

前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール明細表示処理部と、前記ロール名のみを前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール一覧表示処理部と、

前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する番組映像生成部を有するビデオ編集装置、

【請求項 12】 前記記録媒体一覧表示処理部は、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の内容を示す情報を、前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示させる、請求項 10 または 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 13】 前記記録媒体一覧表示処理部は、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の収録時間および撮影日のうち少なくとも一方を前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に表示させる、請求項 10 または 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 14】 前記ロール明細表示処理部は、更に、前記素材シーン識別符号に対応する前記映像データに含まれる前記クリップの数および前記クリップの収録時間の総和の少なくとも一方を前記素材シーン識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示させる、請求項 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 15】 前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名、および該編集シーンに含まれる前記編集カットを識別するための編集カット名を前記作業表示部に接続順で表示させる編集カット表示処理部を更に有する、請求項 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 16】 前記編集カット表示処理部は、更に、前記編集カットの映像の継続時間を前記編集カット名に対応させて表示させる、請求項 15 記載のビデオ編集装置。

【請求項 17】 前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名を前記作業表示部に接続順で書込みおよび書換え可能に表示する編集シーン一覧表示処理部を更に有する、請求項 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 18】 前記作業表示部の表示のうち、前記映

像表示部に表示中の部分を他の部分と識別可能に表示する、請求項 10 または 11 記載のビデオ編集装置。

【請求項 19】 映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化した前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集プログラムを記録した記録媒体であって、

少なくとも 1 つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に表示させる処理と、

前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する処理と、

前記ロール名のみを前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する処理と、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する処理を有するビデオ編集プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルデータとして記録された映像および音声を編集するビデオ編集装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、映像を編集する場合には、ビデオカメラで録画した素材を VTR で再生し、番組等として放送する順序で映像を接続して磁気テープ等に記録していく方法が採られていた。しかし、近年では、番組等で放送する映像を素材から所望する順序と関係なく選択することが可能なノンリニア編集によって、時系列上の制約で手間取っていたビデオ編集作業が容易にできるようになってきている。

【0003】ノンリニア編集とは映像をデジタルデータとして扱い、コンピュータのソフトウェア処理によって編集するものである。したがって、磁気テープをベースとした従来の編集方法と異なり、映像データをハードディスク等のランダムアクセス可能な記録媒体に記録し、そこから読み出して再生し、放送する映像を選択するので、撮影した順序や番組等で放送する順序にしたがって映像を接続していく必要が無く、一連の映像を容易に制作することができる。

【0004】また、ノンリニア編集では、映像の接続順

5

序をデータ上で変更することにより、映像の挿入や削除が可能であり、編集作業は容易となっている。さらに、ノンリニア編集では、ダビングによる映像の劣化もない。

【0005】現在では、このようなノンリニア編集を実現する様々なシステムや装置が提供されている。

【0006】ノンリニア編集が可能な従来のビデオ編集装置には、各素材中の任意の1フレーム(静止画)を素材毎にそれぞれ表示させ、そのフレームの画像を見て内容を把握し、それに基づいて所望の素材を選択し、番組等を完成させていく画像ベースのものがある。

【0007】また、素材である個々の映像にクリップ名を付し、クリップ名とその入力日時等をテキストで一覧表示させ、その表示によって所望の素材を選択するものもある。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】任意のフレームの画像で素材を選択する従来のビデオ編集装置においては、画面に表示されるフレームは素材の映像の中の1フレームであり、そのフレームだけで素材の内容を把握できない場合があった。素材の量が多くなればなるほど、その傾向は強くなるが、その場合、他のフレームを表示させたり素材を再生したりして内容を把握する必要があり、作業が混乱したり煩雑になるという不都合があった。

【0009】また、クリップ名等を一覧表示する従来のビデオ編集装置は、その操作性が必ずしも実際の編集作業に則したのとなっており、一連の編集作業の中で編集者が所望する段階の作業を行う場合に、その作業のための操作が容易でなかった。

【0010】本発明の目的は、素材の内容を容易に把握でき、また、編集の各段階に必要な機能を容易な操作性で提供するためのビデオ編集方法および装置を提供することである。

【0011】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明のビデオ編集方法は、映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集方法であって、少なくとも1つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示する第1のステップと、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ユーザの所望により前記ロール毎に付与されたロール名を前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第2のステップと、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続する第3のステ

6

ップを有している。

【0012】本発明によれば、ラッシュ試写に適した記録媒体の一覧表示、ロール分けおよび編集の作業に適したロール名一覧表示をユーザの所望により選択して表示させることができるので、ユーザは簡単な操作でラッシュ試写、ロール分けの各作業に適した形式で表示された画面に切り替えて作業をすることができる。

【0013】本発明の他のビデオ編集方法は、映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集方法であって、少なくとも1つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示する第1のステップと、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第2のステップと、前記ロール名のみを前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する第3のステップと、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する第4のステップを有している。

【0014】本発明によれば、ラッシュ試写に適した記録媒体の一覧表示、ロール分けおよび編集の作業に適したロール名および素材シーン識別符号の一覧表示、またはロール名の一覧表示をユーザの所望により選択して表示させることができるので、ユーザは簡単な操作でラッシュ試写およびロール分けの各作業に適した形式で表示された画面に切り替えて作業をすることができる。

【0015】本発明の実施態様によれば、前記第1のステップにおいて、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の内容を示す情報を、前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示する。

【0016】したがって、記録媒体識別符号とともに映像内容を示す情報が表示されるので、ユーザは各記録媒体の映像内容を容易に把握することができる。

【0017】本発明の実施態様によれば、前記第1のステップにおいて、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の収録時間および撮影日のうち少なくとも一方を前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に表示する。

50

【0018】したがって、記録媒体識別符号とともに収録時間および撮影日時が表示されるので、ユーザは各記録媒体中の映像データを容易に把握することができる。

【0019】本発明の実施態様によれば、前記第2のステップにおいて、更に、前記グループ識別符号に対応する前記映像データに含まれる前記クリップの数および前記クリップの収録時間の総和の少なくとも一方を前記素材シーン識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示する。

【0020】したがって、クリップ数やクリップの収録時間の総和によってロールやロール内のクリップの映像データを容易に把握することができる。

【0021】本発明の実施態様によれば、前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名、および該編集シーンに含まれる前記編集カットを識別するための編集カット名を前記作業表示部に接続順で表示するステップを更に有している。

【0022】本発明によれば、さらに、編集作業に適した編集シーン名および編集カット名の一覧表示、または編集シーン名の一覧表示を選択できるので、ユーザは編集の作業に適した形式で一覧表示された画面を見て作業をすることができる。

【0023】本発明の実施態様によれば、更に、前記編集カットの映像の継続時間を前記編集カット名に対応させて表示する。

【0024】本発明の実施態様によれば、前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名を前記作業表示部に接続順で書込みおよび書換え可能に表示するステップを更に有している。

【0025】本発明の実施態様によれば、前記作業表示部の表示のうち、前記映像表示部に表示中の部分を他の部分と識別可能に表示する。

【0026】本発明のビデオ編集装置は、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するビデオ編集装置であって、映像を表示させるための映像表示部と、前記映像の編集において、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を一覧表示させるための作業表示部と、少なくとも1つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示させる記録媒体一覧表示処理部と、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール一覧表示処理部と、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続する番組映像生成部を有している。

【0027】本発明の他のビデオ編集装置は、デジタル

データ化された前記映像をノンリニア編集するビデオ編集装置であって、映像を表示させるための映像表示部と、前記映像の編集において、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を一覧表示させるための作業表示部と、少なくとも1つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示させる記録媒体一覧表示処理部と、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール明細表示処理部と、前記ロール名のみを前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示させるロール一覧表示処理部と、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する番組映像生成部を有している。

【0028】本発明の実施態様によれば、前記記録媒体一覧表示処理部は、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の内容を示す情報を、前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示させる。

【0029】本発明の実施態様によれば、前記記録媒体一覧表示処理部は、更に、前記記録媒体識別符号に対応する前記記録媒体に含まれる前記映像の収録時間および撮影日のうち少なくとも一方を前記記録媒体識別符号に対応させて前記作業表示部に表示させる。

【0030】本発明の実施態様によれば、前記ロール明細表示処理部は、更に、前記素材シーン識別符号に対応する前記映像データに含まれる前記クリップの数および前記クリップの収録時間の総和の少なくとも一方を前記素材シーン識別符号に対応させて前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に表示させる。

【0031】本発明の実施態様によれば、前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名、および該編集シーンに含まれる前記編集カットを識別するための編集カット名を前記作業表示部に接続順で表示させる編集カット表示処理部を更に有している。

【0032】本発明の実施態様によれば、前記編集カット表示処理部は、更に、前記編集カットの映像の継続時間を前記編集カット名に対応させて表示させる。

【0033】本発明の実施態様によれば、前記番組映像に含まれる前記編集シーンを識別するための編集シーン名を前記作業表示部に接続順で書込みおよび書換え可能に表示する編集シーン一覧表示処理部を更に有してい

る。

【0034】本発明の実施態様によれば、前記作業表示部の表示のうち、前記映像表示部に表示中の部分を他の部分と識別可能に表示する。

【0035】本発明の記録媒体は、映像を表示する映像表示部と、前記映像の一部分を識別するために付与された各情報を編集で利用するために一覧表示する作業表示部を有するビデオ編集装置において、デジタルデータ化された前記映像をノンリニア編集するためのビデオ編集プログラムを記録した記録媒体であって、少なくとも1つのクリップの映像が収録された記録媒体毎に定められ、該記録媒体から取り込んだ映像データに対して付与された記録媒体識別符号をユーザの所望により前記作業表示部に一覧表示する処理と、前記映像データに含まれる前記クリップがロールに分類され、前記ロールに含まれる前記クリップが更に素材シーンに分類され、前記ロール毎に付与されたロール名、前記素材シーン毎に付与された素材シーン識別符号および前記素材シーンの内容を示す素材シーン内容情報を前記ユーザの所望により前記作業表示部に書込みおよび書換え可能に一覧表示する処理と、前記ユーザが選択した前記クリップの全部または一部を編集カットとして前記ユーザの所望の順序に接続して編集シーンを生成し、前記編集シーンを前記ユーザが所望する順序に接続して番組映像を生成する処理を有するビデオ編集プログラムを記録している。

【0036】

【発明の実施の形態】本発明の実施形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0037】番組等の制作において、ビデオ撮影を行った後の作業例としては、ラッシュ試写、ロール分けおよび実際の編集という一連の作業を含んでいる。

【0038】なお、本明細書中ではビデオカメラをスイッチオンしてからスイッチオフするまで連続して撮影された映像をクリップと称することとする。例えば、1つの番組を制作するためには様々な場面を撮影する必要があるが、天候など様々な要因で撮影順序が決められるので、撮影テープ等の記録媒体には撮影時の都合で定められた順序で複数のクリップが収録される。この順序は、通常、番組として放送すべき順序と異なっている。このとき、撮影に用いられる記録媒体としては、撮影テープの他、ハードディスク等のランダムアクセス可能な記録媒体があるが、以下では撮影テープを一例として説明を行う。

【0039】まず、撮影テープに撮影された複数のクリップの映像データを、ビデオ編集装置のハードディスク等に記録する。そして、ラッシュ試写として、複数の撮影テープ等に収録された全てのクリップの映像を見て内容を確認し、その後ロール分けの作業を行う。従来の

VTRでは、ロール分け作業において、複数の撮影テープに収録された多くのクリップを同一のシーンの中で使うものなどに分類して整理する。このロール分けは、その作業が編集の一工程となって煩雑であり、また、ダビングにより画質が劣化する恐れがもたれることが多かったが、これを行ってからの後の編集作業の効率が向上する。ノンリニア編集では、ロール分けにおけるクリップの整理等の作業は以前と比較して容易に行うことができ、また、画質の劣化もない。そのため、本実施形態は、ロール分けを含む作業を容易に行うための手段を提供することで、ノンリニア編集において容易かつ効率的な作業性を実現するものである。

【0040】ロール分けの作業としては、バラバラに撮影されたクリップを整理し易いように定めた、複数のクリップの集まりであるロールに分類し、各ロールにはその内容を示すようなロール名を付与し、各ロール内を更に複数の分類した素材シーンに定め、ロール内の各素材シーンには素材シーン識別符号を付与し、必要があれば各クリップにクリップ名を付与する。例えば、インタビュー等の人物の音声を含む部分については、そのことが判るようなロール名等を付与した独立したロールとする。後の編集が容易になる。ロール名やクリップ名の定め方は任意であり、記号や数字としてもよく、短い言葉としてもよく、また、それらの組み合わせとしてもよい。

【0041】また、インタビューのシーンなどではクリップの中の必要な部分だけをつなぎあわせて番組に使用する場合がある。そのような場合には会話内容の切れ目などでクリップをさらに細分化しておくこともある。

【0042】ロール分けが終了すると実際の編集の作業に入る。編集の作業ではロール名や素材シーン識別符号、クリップ名によって映像を識別しながら選択し、様々な映像効果等を加えながら所望の映像を所望の順序で接続して番組映像を制作していく。

【0043】実際には上記したような一連の作業の全部または一部が何度も繰り返されることで最終的に番組映像が完成する。

【0044】このようにして制作された番組映像は複数のシーンが接続されてなり、また、各シーンは複数の映像が接続されている。本明細書中では、番組を構成するシーンを編集シーンと称し、編集シーンを構成する個々の映像を編集カットと称することとする。さらに、各編集シーンや各編集カットに付与した名称を、それぞれ編集シーン名、編集カット名と称することとする。編集シーン名や編集カット名の定め方は、ロール名やクリップ名と同様に任意であり、記号や数字で定めてもよく、言葉で定めてもよく、また、それらの組み合わせにより定めてもよい。

【0045】したがって、各編集カットは前述したクリップそのものである場合もあり、クリップの中からも必要な部分を抜き出したものである場合もある。また、ある

編集シーンを構成する全ての編集カットが、1つのロール内のクリップを基にしたものである場合もあり、複数のロール内のクリップを基にしたものである場合もある。

【0046】本発明のビデオ編集装置はこれら各作業を行うのに最適な機能を提供し、編集作業を容易化するためのものである。

【0047】本発明の一実施形態のビデオ編集装置1の構成について説明する。

【0048】図1を参照すると、ビデオ編集装置1は映像表示部11と操作部12と作業表示部13と入力部14と記憶部15と記録媒体16と処理部17を有している。

【0049】映像表示部11は編集作業等において素材（ロール、クリップ等）や編集結果（編集シーン、編集カット等）の映像を表示する。なお、映像表示部11は素材の映像と編集結果の映像を各個同時に表示できることが望ましく、複数のディスプレイ等からなってもよく、また1つのディスプレイに複数の映像を表示できるものであってもよい。

【0050】操作部12はユーザが所望する映像を映像表示部11に表示させるためのユーザインタフェースであり、例えば、マウスやジョグ&シャトルダイヤルなどである。

【0051】作業表示部13は、ロール分け作業や編集作業においてロール名やクリップ名、または編集シーン名や編集カット名の一覧等を表示する。

【0052】入力部14は、ロール分け作業や編集作業においてロール名やクリップ名を入力するためのユーザインタフェースであり、例えば、キーボードなどである。

【0053】記憶部15は、本ビデオ編集装置1が動作するためのプログラム、素材や編集結果の映像データ、映像データを整理し管理するためにデータベース化されたデータ等を記録している。

【0054】記録媒体16はビデオ編集装置1が動作するためのプログラムを記録したプログラム記録用の磁気テープやCD-ROM、フロッピー（登録商標）ディスク等である。

【0055】処理部17は、記憶部15に記録されたプログラムを実行して映像編集のための機能をユーザに提供する。あるいは、記録媒体16に記録されたプログラムを読み出して記憶部15に格納し、その後これを実行する。

【0056】図2を参照すると、処理部17はテーブル一覧表示処理部171とロール明細表示処理部172とロール一覧表示処理部173とクリップ一覧表示処理部174と音声分割一覧表示処理部175と編集カット表示処理部176と編集シーン表示処理部177と台本生成部178と資料用管理部179とデータ管理部180を

有している。

【0057】テーブル一覧表示処理部171は、ユーザの操作部12に対する操作および入力部14に対する入力により動作し、撮影テープから入力されて記録部15に記録された映像データについて、撮影テープ毎に付与した撮影テープ識別符号（本実施形態ではテープ番号）、映像内容、撮影日等を撮影テープ毎に作業表示部13に表形式で一覧表示させる。ラッシュ試写などで、ある撮影テープの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、テーブル一覧表示処理部171は作業表示部13の表示の中で再生中の撮影テープを、他と識別可能のようにハイライト表示させる。

【0058】また、テーブル一覧表示処理部171は、ユーザの入力部14からの入力操作にしたがって撮影テープの映像内容、撮影日等の情報を追加、削除および変更する。

【0059】ロール明細表示処理部172は、ロール分け作業中あるいは作業後のロール名、素材シーン識別符号、各素材シーンの映像内容、各素材シーンに関連するメモ、各素材シーンに含まれるクリップ数、素材シーンのトータル時間等を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。また、各素材シーンの映像が属していた撮影テープのテープ番号を表示することが好ましい。

【0060】また、ロール明細表示処理部172は、ロール分け作業などで映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中で再生中の素材シーンをハイライト表示させる。

【0061】また、ロール明細表示処理部172は、ユーザの入力部14からの入力操作にしたがってロール名や素材シーン識別符号、素材シーンの映像内容、関連するメモ等の表示を追加、削除および変更する。

【0062】また、ロール分け作業などでロールや素材シーンに対してクリップが追加、移動あるいは削除されるとクリップ数やトータル時間の表示を自動的に更新する。

【0063】ロール一覧表示処理部173は、ロール分け作業中あるいは作業後のロール名を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。ロールの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中で再生中のロールをハイライト表示させる。

【0064】また、ロール一覧表示処理部173は、ユーザの入力部14に対する入力操作にしたがってロール名の表示を追加、削除および変更する。

【0065】クリップ一覧表示処理部174はロール分け作業で各クリップにクリップ名を付与する場合等にロール分け作業中あるいは作業後のロール名、素材シーン識別符号、クリップ名、各クリップの映像撮影時の天気、カメラワーク、絵柄サイズ、各クリップの時間、撮影日、撮影場所、使用に際して本人等の許諾が必要な場合の著作権許諾連絡先等を作業表示部13に表形式で一

覧表示させる。クリップの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中でそのクリップをハイライト表示させる。

【0066】また、クリップ一覧表示処理部174は、ユーザの入力部14に対する入力操作にしたがってロール名や素材シーン識別符号、クリップ名等を追加、削除および変更する。

【0067】音声分割一覧表示処理部175は、インタビュー場面などのロール分け作業でクリップをさらに分割する場合にロール分け作業中あるいは作業後のロール名、素材シーン識別符号、クリップ名、クリップ毎のトータル時間、クリップがさらに分割された映像単位（以下、サブクリップと称する）毎の時間、サブクリップを識別するサブクリップ識別符号、サブクリップの内容の情報、各サブクリップのタイムコード等を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。サブクリップの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中で再生中のサブクリップをハイライト表示させる。

【0068】また、音声分割一覧表示処理部175は、ユーザの入力部14に対する入力操作にしたがってロール名や素材シーン識別符号、クリップ名、サブクリップ識別符号、サブクリップの内容情報等を追加、削除および変更する。

【0069】また、音声分割一覧表示処理部175は、クリップが分割されて新たなサブクリップができると、サブクリップの時間やサブクリップ識別符号等の表示を更新する。

【0070】編集カット表示処理部176は、編集作業中あるいは作業後の編集シーン名、編集カット名、各編集カットの時間（Duration）、インタビュー場面などの音声の内容等を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。編集カットの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中でその編集カットをハイライト表示させる。

【0071】また、編集カット表示処理部176は、ユーザの入力部14や操作部12に対する操作にしたがって番組映像や編集シーンの構成を変更し、編集シーン名や編集カット名、音声の内容等を変更する。

【0072】また、編集カット表示処理部176は、ユーザの入力部14に対する操作にしたがって、表示を編集に関連する各作業（ECS、MA等）に適した形式に切り替えることができる。

【0073】編集シーン表示処理部177は、編集作業中あるいは作業後の編集シーン名を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。編集シーンの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中で再生中の編集シーンをハイライト表示させる。また、編集シーン表示処理部177は、ユーザの入力部14からの入力操作にしたがって編集シーン名の表示を

更新する。

【0074】データ管理部180は、撮影テープから入力された映像データを管理している。また、ロール分け作業によって映像が分類された複数ロールのロール名や素材シーン識別情報、各ロールに含まれるクリップのクリップ名、それらの内容情報および時間等が基礎データとしてデータベース化されたロール分け管理データを記録部15に記録して管理しており、さらに、編集作業によって生成された編集シーンの編集シーン名、各編集シーンに含まれる編集カットの編集カット名、それらの内容および時間等が基礎データとしてデータベース化された編集シーン管理データを記録部15に記録して管理している。そして、ユーザの入力部14や操作部12に対する操作にしたがってロール分け管理データや編集シーン管理データを更新する。

【0075】また、データ管理部180は、クリップや、編集で使用された編集カットの各映像データに関するカメラワーク、収録場所、収録日時、関連するキーワード、著作権者名およびその連絡先等を資料用データとしてデータベース化して管理する。その資料用データは過去に収録した映像を他の番組等で再利用する場合に所望の映像を検索するのに利用可能である。

【0076】台本生成部178は、データ管理部180で管理される編集シーン管理データの編集シーン名や時間等に基づいて番組の台本を自動生成する。また、ユーザの入力部14からの入力操作によって台本に付加した情報を追加する。また、外部の情報処理装置（ノート型パーソナルコンピュータ等）との間で、編集シーン管理データを入出力可能であり、会議室や自宅など他の場所で台本に情報を追加することができるとする。

【0077】資料用管理部179は、編集作業中あるいは作業後の編集シーン名、編集カット名、各編集カットの時間（Duration）、等その他、素材保存方法、素材管理のための情報等を作業表示部13に表形式で一覧表示させる。編集カットの映像を再生して映像表示部11に表示させる場合、作業表示部13の表示の中でその編集カットをハイライト表示させる。また、資料用管理部179は、ユーザの入力部14や操作部12に対する操作にしたがって、編集シーン名や編集カット名、素材保存方法、素材管理情報等の内容を変更する。

【0078】次に、本実施形態のビデオ編集装置1の動作について説明する。

【0079】図3は、本実施形態のテープ一覧表示処理部171により表示される撮影テープ一覧画面を示す図である。

【0080】図3を参照すると、撮影テープ一覧画面には操作スイッチ領域A11と一覧表示領域A12と選択表示領域A13と管理情報領域A14とがある。

【0081】操作スイッチ領域A11は、画面の切り替えを行うための複数のスイッチが設けられている。こ

10

20

30

40

50

これらのスイッチは、例えば入力部 14 のキーボード上のファンクションキーとそれぞれ関連付けられており、ユーザがファンクションキーを押下すると作業表示部 13 は所望の画面に切り替わる。また、入力部 14 のマウスでこれらのスイッチをクリックして画面の切り替えを行うものであってもよい。また、タッチパネル方式のディスプレイの場合、画面の該当部分に指で触れることにより画面の切り替えを行うものであってもよい。

【0082】なお、図 3 においては撮影テープ一覧画面が表示されているので、それに対応するスイッチが他のスイッチと異なる色で表示されている。

【0083】一覧表示領域 A12 には、記録部 15 に入力した映像に関する各種データが撮影テープ毎に一覧表示される。表示されるデータとしては撮影時等に予め記録されたテープ番号（テープ No.）、その撮影テープに記録された映像内容を示す映像内容情報、撮影日、収録時間等である。

【0084】これらのデータはデータ管理部 180 で管理されており、映像内容情報等は本画面から書き換えが可能である。ユーザが書き換えたい項目をマウスやカーソルキーで選択してキーボードから文字を入力すると、データ管理部 180 のデータが変更されるとともに作業表示部 13 の表示が更新される。

【0085】また、ユーザが操作部 12 を操作し、順次映像を再生してラッシュ試写を行う場合には再生中の撮影テープの表示が他の部分と識別可能にハイライト表示される。また、このとき選択表示領域 A13 には再生（試写）中の撮影テープの番号や映像内容情報等が表示される。図 3 にはテープ番号「T-3」の撮影テープを試写中の撮影テープ一覧画面が例示されている。

【0086】管理情報領域 A14 には、予め登録された番組名や副題等の番組に関する番組管理情報が表示される。

【0087】図 4 は、本実施形態のロール明細表示処理部 172 により表示されるロール分け明細画面を示す図である。

【0088】図 4 を参照すると、ロール分け明細画面には操作スイッチ領域 A21 と一覧表示領域 A22 と選択表示領域 A23 と管理情報領域 A24 とがある。

【0089】操作スイッチ領域 A21 は図 3 の操作スイッチ領域 A11 と同じものでありユーザの操作によって画面の切り替えるためのものである。また、管理情報領域 A24 は図 3 の管理情報領域 A14 と同じものである。

【0090】一覧表示領域 A22 には、記録部 15 に記録され、データ管理部 180 によって管理されるロール分け管理データに基づいた情報が一覧表示される。表示される情報としてはロール名、素材シーン識別符号、素材シーンの内容を示す内容情報、メモ、各ロールに含まれるクリップ数、各素材シーンのトータル時間、各素材

シーンの映像が記録されていた撮影テープのテープ番号等である。本実施形態では、ロール名は、ロール毎に付与されたロール識別符号（R1、R2、…）と、ロールの映像を言葉で表現したロール識別情報（Aさんの家、Aさんの家・W、…）を含むものとする。

【0091】ユーザの操作部 12 に対する操作により映像表示部 11 に表示された映像を見ながら、入力部 14 にてロールの削除、追加あるいは移動させる操作を行うとロール分け管理データが変更され作業表示部 13 の表示が更新される。

【0092】なお、ロール分け作業のために映像を再生している間は、作業対象として再生中の素材シーンがハイライト表示される。また、このとき選択表示領域 A23 には作業中のロールに関する情報が表示される。図 4 にはロール名「R1 Aさんの家」に対する作業中のロール分け明細画面が例示されている。

【0093】また、ロール名や素材シーン識別符号（S）、内容情報、メモについては本画面から書き換えが可能である。

【0094】図 5 は、本実施形態のロール一覧表示処理部 173 により表示されるロール分け一覧画面を示す図である。

【0095】図 5 を参照すると、ロール分け一覧画面には操作スイッチ領域 A31 と一覧表示領域 A32 と選択表示領域 A33 と管理情報領域 A34 とがある。

【0096】操作スイッチ領域 A31 は図 3 の操作スイッチ領域 A11 と同じものでありユーザの操作によって画面の切り替えるためのものである。また、管理情報領域 A34 は図 3 の管理情報領域 A14 と同様のものであるが、放送日、放送時刻等の付加的な情報が追加されている。

【0097】一覧表示領域 A32 には、記録部 15 に記録され、データ管理部 180 によって管理されるロール分け管理データに基づいたロール識別情報が一覧表示される。

【0098】ユーザの操作部 12 に対する操作により映像表示部 11 に表示された映像を見ながら、入力部 14 にてロールの削除、追加あるいは移動させる操作を行うとロール分け管理データが変更され作業表示部 13 の表示が更新される。

【0099】なお、映像再生中は再生しているロールがハイライト表示され、選択表示領域 A23 には再生中のロール名が表示される。図 5 にはロール識別符号「R1 Aさんの家」のロールを再生中のロール分け一覧画面が例示されている。

【0100】また、ロール識別符号等は本画面から書き換えが可能である。

【0101】図 6 は、本実施形態のクリップ一覧表示処理部 174 により表示されるクリップ一覧画面を示す図である。

【0102】図6を参照すると、クリップ一覧画面には操作スイッチ領域A41と一覧表示領域A42と選択表示領域A43と管理情報領域A44とがある。

【0103】操作スイッチ領域A41は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A44は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0104】一覧表示領域A42には、記録部15に記録されたデータ管理部180によって管理されるロール分け管理データに基づいたロール名、クリップ名、各クリップの撮影時の天気、カメラワーク（カメラ）、絵柄サイズ、各クリップの時間、撮影日、撮影場所等の情報が一覧表示される。

【0105】ユーザの操作部12に対する操作により映像表示部11に表示された映像を見ながら、入力部14にてロールやクリップを移動させる操作を行うとロール分け管理データが変更され作業表示部13の表示が更新される。

【0106】なお、映像再生中は再生しているロールおよびクリップがハイライト表示され、選択表示領域A43には再生中の撮影テープのテープ番号、映像内容情報、ロール名およびクリップ名が表示される。図6には“R1 Aさんの家”のロールの中の素材シーン“S3”の中の“CL9 家の外景 外観ロング”のクリップを再生中の画面が例示されている。

【0107】また、ロール名やクリップ名等は本画面から書き換えが可能である。

【0108】図7は、本実施形態の音声分割一覧表示処理部175により表示される音声分割一覧画面を示す図である。

【0109】図7を参照すると、音声分割一覧画面には操作スイッチ領域A51と一覧表示領域A52と選択表示領域A53と管理情報領域A54とがある。

【0110】操作スイッチ領域A51は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A54は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0111】一覧表示領域A52には、記録部15に記録され、データ管理部180によって管理されるロール分け管理データに基づいたロール名、素材シーン識別符号(S)、クリップ名、各クリップのトータル時間、サブクリップの内容を示すサブクリップ情報、各サブクリップの時間（分割時間）等の情報が一覧表示される。

【0112】ユーザの操作部12に対する操作により映像表示部11に表示された映像を見ながら、また音声聞きながら、入力部14にてロールや素材シーン、クリップ、サブクリップを移動させる操作を行うと、ロール分け管理データが変更され、作業表示部13の表示が更新される。

【0113】なお、分割作業中に再生しているロール、素材シーン、クリップおよびサブクリップがハイライト表示され、選択表示領域A53には作業中のロール名、

素材シーン識別符号(S)、クリップ名およびサブクリップ情報が表示される。図7には“R2 Aさんの家・W”のロールの中の素材シーン“S1”の中の“CL19 インタビュー”のクリップの作業が「修行時代の思い出」のサブクリップに対する作業が行われているときの音声分割一覧画面が例示されている。

【0114】また、ロール名やクリップ名、サブクリップ情報は本画面から書き換えが可能である。

【0115】図8は本実施形態の編集カット表示処理部176により表示される編集カット画面を示す図である。

【0116】図8を参照すると、編集カット画面には操作スイッチ領域A61と一覧表示領域A62と選択表示領域A63と管理情報領域A64とがある。

【0117】操作スイッチ領域A61は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A64は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0118】一覧表示領域A62には、記録部15に記録され、データ管理部180によって管理される、編集作業中または作業後の編集シーン管理データに基づいた編集シーン名、編集カット名、その編集カットの基となったクリップのクリップ識別符号(CL)およびロール識別符号(R)、各編集カットの時間(Duration)、音声波形(SW1, SW2)等の情報が一覧表示される。

【0119】本実施形態では、音声波形(Sound Wave)として、映像に対応する音声の波形(SW1)、および映像に対応しない音声波形(SW2)を表示する。

【0120】ユーザの操作部12に対する操作により映像表示部11に表示された映像を見ながら、入力部14にて編集シーンや編集カットの接続等の編集作業を行うと編集シーン管理データが変更され作業表示部13の表示が更新される。

【0121】なお、編集作業中は再生している編集シーン名や編集カット名等がハイライト表示され、選択表示領域A63には再生中のロール名、素材シーン識別符号(S)、クリップ名およびマスターラップタイム(Master Lap Time)が表示される。図8には“#2 A家の住まい”の編集シーンの中の“CT3家の外景 晴 外観ロング”の編集カットに対する作業を行っているときの編集カット画面が例示されている。

【0122】また、編集シーン名や編集カット名等は本画面から書き換えが可能である。

【0123】図9は本実施形態の編集カット表示処理部176により表示されるECSカット画面を示す図である。

【0124】図10は本実施形態の編集カット表示処理部176により表示されるMAカット画面を示す図である。

【0125】編集カット表示処理部176は、前述した編集カット画面、資料用カット画面の他に、ECSカット画面やMAカット画面を表示可能である。

【0126】ECSカット画面とは、編集カット画面に表示された以外の項目を表示し、オンライン編集(ECS)に適する画面表示としたものである。ECSカット画面には、編集作業において使用する編集カットのタイムコード(素材カットタイムコード)や、映像に対応しない音声を含むか否かの画音種別情報(画音)、使用する音声のタイムコード(音声タイムコード)等が表示される。

【0127】MAカット画面とは、編集カット画面に表示された以外の項目を表示し、音声や音楽を挿入するMA作業に適する画面表示としたものである。MAカット画面には、効果(SE)、音楽(M1、M2)の録音箇所が表示されるとともに、使用する楽曲について許諾が必要の場合の楽曲使用許諾番号(楽曲管理)等が表示される。

【0128】図11は、本実施形態の編集シーン表示処理部177により表示される編集シー一覧画面を示す図である。

【0129】図11を参照すると、編集シーン表示画面には操作スイッチ領域A81と一覧表示領域A82と選択表示領域A83と管理情報領域A84とがある。

【0130】操作スイッチ領域A81は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A84は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0131】一覧表示領域A82には、記録部15に記録されデータ管理部180によって管理される、編集作業中または作業後の編集シーン管理データに基づいた編集シーン名が一覧表示される。

【0132】なお、映像編集作業中は再生している編集シーン名がハイライト表示され、選択表示領域A83には作業中の編集シーン名、その編集シーンに含まれるカット数および編集シーンの時間が表示される。図11には「#2 A家の住まい」の編集シーンに対する作業を行っているときの編集シー一覧画面が例示されている。

【0133】また、編集シーン名は本画面から書き換えが可能である。

【0134】図12は本実施形態の編集カット表示処理部176により表示される台本用カット画面を示す図である。

【0135】編集カット表示処理部176は、編集カット画面の他に、更に、台本用カット画面を表示可能である。

【0136】台本用カット画面とは、編集カット画面に表示された以外の項目を加えて、台本作成に適する画面表示としたものである。台本用カット画面には、編集カットに対応するナレーションがあれば、それが表示され

る。

【0137】図13は本実施形態の台本生成部178により生成される台本画面を示す図である。

【0138】台本生成部178は編集シーン管理データに基づき編集シーン名や編集カット名が時系列に整理された台本を生成し、作業表示部13に表示させる。図14を参照すると、台本画面には編集シーン管理データに基づいた編集カット名、編集カット名等が時系列に表示されている。ユーザは台本画面から様々なコメント等を台本に登録することができる。

【0139】台本画面には操作スイッチ領域A91と台本表示領域A92と選択表示領域A93と管理情報領域A94とがある。

【0140】操作スイッチ領域A91は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A94は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0141】一覧表示領域A92には、記録部15に記録されデータ管理部180によって管理される、編集作業後の編集シーン管理データに基づいた台本が表示される。なお、映像再生中は再生している編集シーン名がハイライト表示され、選択表示領域A83には再生中の編集シーン名が表示される。

【0142】図14は本実施形態の資料用管理部179により表示される資料用カット画面を示す図である。

【0143】図14を参照すると、資料用カット画面には操作スイッチ領域A71と一覧表示領域A72と選択表示領域A73と管理情報領域A74とがある。

【0144】操作スイッチ領域A71は図3の操作スイッチ領域A11と同じものであり、管理情報領域A74は図3の管理情報領域A14と同様のものである。

【0145】一覧表示領域A72には、記録部15に記録されデータ管理部180によって管理される編集作業後の編集シーン管理データに基づいた編集シーン名、編集カット名、画面の挿入されるテロップに関する情報、各編集カットの時間(Duration)、番組開始からのマスタートラップタイム(Master Lap Time)、その編集カットの映像データの保存方法を示す素材保存情報、その編集カットの映像データに関する管理情報である素材管理情報等の情報が一覧表示される。

【0146】資料用カット画面の情報は、主に編集作業後に各映像等の著作権者の使用許諾をとるなどの各映像に関連した作業を管理するための資料として利用される。

【0147】また、この画面で編集作業を行うこともでき、ユーザの操作部12に対する操作により映像表示部11に表示された映像を見ながら、入力部14にて編集シーンや編集カットの投統等の編集作業を行うと編集シーン管理データが変更され作業表示部13の表示が更新される。

【0148】なお、映像編集作業中は再生している編集

シーン名や編集カット名等がハイライト表示され、選択表示領域 A 73 には作業中のロール名、素材シーン識別符号 (S)、クリップ名が表示される。図 14 には「#2 Aさんの佐まい」の編集シーンの中の「CT3 家の外景 晴 外観ロング」の編集カットに対する作業を行っているときの資料用カット画面が例示されている。

【0149】また、編集シーン名や編集カット名等は本画面から書き換えが可能である。

【0150】上記した各画面表示の主な用途や効果を以下に示す。

【0151】撮影テープが一覧表示された撮影テープ一覧画面によれば、複数の撮影テープにわたる多数のクリップの全ての映像を見る必要があるラッシュ試写において、撮影された順番、内容等の全体的な収録状況を一目で把握でき、また、試写がどの程度まで進行しているかを容易に知ることができる。

【0152】ロール名や素材シーン識別情報とその内容を簡単に表現した情報が一覧表示されたロール明細画面によれば、ロール分け作業において、膨大なクリップを次々とロールや素材シーンに分類していくのに便利である。また、ロール名や素材シーン識別情報、クリップ名を入力するために映像を言葉に置き換えるので、それが映像内容を記憶するプロセスとなり、ロール分け作業後に行う編集作業の効率および質が向上する。また、編集作業において、希望する素材を容易に探し出すことができるので、作業の効率化が図れる。

【0153】ロール名が一覧表示されたロール一覧画面によれば、編集作業において、ロール分けされた映像素材の全体を一目で見分けられるので、素材の管理や取り出しが容易であり、全体的なイメージが掴み易く構成を考える上で役立つ。さらに、映像素材を資料として保存するか否かの第 1 次的な選択に利用でき、編集作業後の映像素材の整理、資料化作業を効率的に行うことができる。

【0154】ロールに含まれるクリップのクリップ名とメモ等が一覧表示されたクリップ一覧画面は、ロール分け作業において、各クリップによってきめ細かな整理、管理が可能となり、各クリップの詳細な情報を容易に知ることができる。また、ロール分け作業や実際の編集作業の間に、映像素材に必要な情報を対応付けて登録できるので、資料用等に映像データを引き継ぐための後処理作業を同時進行で行うことができ、制作業務全体の効率化が図れる。

【0155】クリップが会話の切れ目等でさらに分割されたサブクリップの内容を簡単に表現した情報が一覧表示された音声分割一覧画面によれば、インタビューの場面等をサブクリップに容易に分割でき、音声素材を予め整理しておくことで、視覚により認識することができ、音声素材から必要な部分を容易に取り出すことがで

き、音声編集の効率化が図れる。

【0156】編集シーン名と編集カット名が一覧表示された編集カット画面は、編集作業において、編集作業の進捗状況と内容の把握が容易であり、また、編集結果の映像の所望の部分を容易に再生することができる。

【0157】編集シーン名が一覧表示された編集シーン一覧画面は、編集作業において、番組全体の構成と現在編集している部分の関係を容易に知ることができるので、番組の全体構成の流れを意識した編集作業を行うことができる。また、編集シーン単位の構成組み替えが、画面表示を見ながら入力部 14 に対して操作を行うことにより可能である。

【0158】ECS カット画面によれば、編集カット画面等を用いて行った編集の結果により、オンライン編集 (ECS) を行う場合に、必要な情報が一覧表示されるので、ECS を容易に行うために必要な準備作業が簡略化できる。

【0159】MA カット画面によれば、ECS カット画面を用いた ECS 後に行う MA 作業において、必要な情報の入力および参照を容易に行うことができる。

【0160】完成後あるいは放送済の番組のデータを保存した場合に、著作権管理や楽曲管理のための情報が編集カット毎に一覧表示された資料用カット画面によれば、番組の構成や流れ等の必要な情報を容易に知ることができ、データの再利用が容易になる。

【0161】台本用カット画面によれば、担当者等がコメントを書き込むために必要な情報が編集シーンの順序で表示されるので、コメント書込みが容易である。また、編集作業の終了前にも、コメントの入力、削除および変更が可能なので、番組構成を検討する上で編集した台本として利用することもできる。また、編集終了後あるいは放送終了後に資料として保存した場合に、台本データによって番組構成等を容易に知ることができ、データの再利用が容易になる。

【0162】したがって、本実施形態のビデオ編集装置は、ラッシュ試写に適した、撮影テープの一覧表示、ロール分け作業に適した、ロール名やクリップ名等の一覧表示、編集作業に適した、編集シーン名や編集カット名の一覧表示等をユーザの所望により選択して表示することができるので、ユーザは簡単な操作でラッシュ試写、ロール分けおよび編集の各作業に適した形式で一覧表示された画面に切り替えて作業をすることができ、各作業の効率性が向上する。

【0163】また、音声分割作業ではロール名、素材シーン識別情報、クリップ名および音声の切れ目を識別するための情報を一覧表示できるので作業の効率性が向上する。

【0164】ロールやクリップ、編集シーン、編集カット等を短い言葉で表示するので、その内容を容易に理解し、記憶し、選択することができ、各作業の効率性が向上

する。

【0165】番組の企画・制作段階から、番組の完成までの間に生じる各種データは、ロール分け管理データおよび編集シーン管理データとしてデータ管理部180により管理される。

【0166】図15は、ロール分け管理データの表示フォーマットを示す図である。撮影された映像のデータには、クリップ単位に図15に示した各項目の情報が付与され、管理される。項目としては、クリップ名の他に、カメラワークや絵柄サイズ、撮影された映像に関するメモ、クリップの時間、テープ番号、NTSCやPAL等の記録方式、そのクリップが使用される番組の番組名、撮影日時および場所、著作権管理情報等がある。

【0167】図16は、編集シーン管理データの表示フォーマットを示す図である。編集によって得られたデータは、編集カット単位に図16に示した各項目の情報が付与され、管理される。項目としては、編集シーン名、編集カット名の他、タイムコード、音楽の著作権情報、番組情報、担当部署等がある。

【0168】ユーザが図3から図12及び図14の各画面から基礎データを表示させると、ハイライト表示された部分がロール分け管理データであれば図15のフォーマットで表示され、ハイライト表示された部分が編集シーン管理データであれば図16のフォーマットで表示される。

【0169】

【発明の効果】本発明によれば、ユーザはラッシュ試写、ロール分けおよび編集の各作業においてそれぞれに適した形式で表示された画面に簡単に切り替えて作業をすることができるので各作業の効率が向上する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態のビデオ編集装置の構成を示すブロック図である。

【図2】本実施形態のビデオ編集装置の処理部の構成を示すブロック図である。

【図3】本実施形態のテーパー一覧表示処理部により表示される撮影テーパー一覧画面を示す図である。

【図4】本実施形態のロール明細表示処理部により表示されるロール分け明細画面を示す図である。

【図5】本実施形態のロール一覧表示処理部により表示されるロール分け一覧画面を示す図である。

【図6】本実施形態のクリップ一覧表示処理部により表示されるクリップ一覧画面を示す図である。

【図7】本実施形態の音声分割一覧表示処理部により表示される音声分割一覧画面を示す図である。

【図8】本実施形態の編集カット表示処理部により表示される編集カット画面を示す図である。

【図9】本実施形態の編集シーン表示処理部により表示されるECSカット画面を示す図である。

【図10】本実施形態の編集シーン表示処理部により表示されるMAカット画面を示す図である。

【図11】本実施形態の編集シーン表示処理部により表示される編集シーン一覧画面を示す図である。

【図12】本実施形態の編集シーン表示処理部により表示される台本用カット画面を示す図である。

【図13】本実施形態の台本生成部により生成される台本画面を示す図である。

【図14】本実施形態の資料用管理部により表示される資料用カット画面を示す図である。

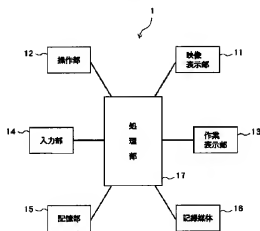
【図15】ロール分け管理データのフォーマットを示す図である。

【図16】編集シーン管理データのフォーマットを示す図である。

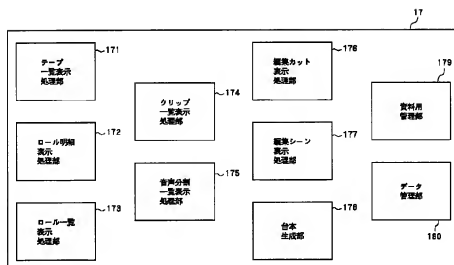
【符号の説明】

1	ビデオ編集装置
11	映像表示部
12	操作部
13	作業表示部
14	入力部
15	記憶部
16	記録媒体
17	処理部
171	テーパー一覧表示処理部
172	ロール明細表示処理部
173	ロール一覧表示処理部
174	クリップ一覧表示処理部
175	音声分割一覧表示処理部
176	編集カット表示処理部
177	編集シーン表示処理部
178	台本生成部
179	資料用管理部
180	データ管理部
A11, A21, A31, A41, A51, A61, A71, A81, A91	操作スイッチ領域
A12, A22, A32, A42, A52, A62, A72, A82, A92	一覧表示領域
A13, A23, A33, A43, A53, A63, A73, A83, A93	選択表示領域
A14, A24, A34, A44, A54, A64, A74, A84, A94	管理情報領域

〔図 1〕



〔図 2〕



【図 5】

[illegible]

【图 14】

60°	50°	40°	30°	20°	10°	
<div># 3</div> <div>A ラムの住む 05'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div># 2</div> <div>A 家の住む 29'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div># 1</div> <div>A ラムの住む 29'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div># 1</div> <div>A ラムの住む 29'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div># 1</div> <div>A ラムの住む 29'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>	<div># 1</div> <div>A ラムの住む 29'</div> <div>家の外壁の全面シングロ</div>
Q7	Q6	Q5	Q4	Q3	Q2	Q1

[図 8]

編集カート家(自動表示・連携司) No. (XX) 番組コード(XXXXXX)

番組シーン名										番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名		番組シーン名	
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--

【圖 10】

=CSカット表(自動表示・登録可) No. (XX) 番組コード(XXXXX)

基本情報				スケジュール				詳細情報				備考			
ローション	S	クラブ(※E/F)	エリア(※E/F)	試合名	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間
R1	ASAの茶	3	CL1	家の外景(外観)	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30

試合情報				試合スケジュール				試合結果				試合記録			
試合名	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所
ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶

試合スケジュール				試合結果				試合記録				試合記録			
試合名	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所
ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶

試合スケジュール				試合結果				試合記録				試合記録			
試合名	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所	試合日	試合時間	試合場所
ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶	2020-12-31	18:30~22:30	ASAの茶

[図12]

台本用カット表(自動表示・書換可) No. (XX) 番組コード(XXXX)

ローカル名		S	CLB	台の外景(外景用カット)	クリップ名(年)		番組名	XXXXXX	組番組	XXXXX	放送日	GTV	2000-12-31
R1		Aさんの家	3	CLB	台の外景(外景用カット)	型別	XXXXXX	PD	XX	XX	放送時間	18:30~22:30	
編成シーン名	時刻	編成内容	映像	テロップ	SE	M1	M2	フレーズ					
#1 Aさんの住まい	20秒	野良犬①、田舎中AU	17秒	場面切替	O	O	O	Q1					
		野良犬②、田舎中	16秒	SW1-1-2	O	O	O	Q2					
#2 Aさんの家	20秒	野良犬③、田舎中	17秒	SW1	O	O	O						
		野良犬④、田舎中	16秒	SW1	O	O	O						
		野良犬⑤、田舎中	16秒	SW1	O	O	O						
		野良犬⑥、田舎中	16秒	SW1	O	O	O						
		野良犬⑦、田舎中	16秒	SW1	O	O	O						
		野良犬⑧、田舎中	16秒	SW1	O	O	O						
#3 Aさんの仕事	05秒	Aさんのデスク①、バス	10秒	SW1	O	O	O						
		仕事風景①、型切り	17秒	SW1	O	O	O						
		仕事風景②、型切り	08秒	SW1	O	O	O						
		仕事風景③、型切り	18秒	SW1	O	O	O						
		仕事風景④、型切り	11秒	SW1	O	O	O						
#4 Aさんの思い出	10秒	思い出の風景	19秒	SW1	O	O	O						
		思い出の風景①、型切り	20秒	SW1	O	O	O						
		思い出の風景②、型切り	14秒	SW1	O	O	O						
		思い出の風景③、型切り	13秒	SW1	O	O	O						
		思い出の風景④、型切り	23秒	SW1	O	O	O						

編成シーン名	時刻	編成内容	映像	テロップ	SE	M1	M2	フレーズ					
#1 Aさんの住まい	20秒	野良犬①、田舎中AU	17秒	場面切替	O	O	O	Q1					
#2 Aさんの家	20秒	野良犬③、田舎中	17秒	SW1	O	O	O						
#3 Aさんの仕事	05秒	Aさんのデスク①、バス	10秒	SW1	O	O	O						
#4 Aさんの思い出	10秒	思い出の風景	19秒	SW1	O	O	O						
#5 Aさんの思い出	20秒	思い出の風景①、型切り	20秒	SW1	O	O	O						
#6 Aさんの思い出	14秒	思い出の風景②、型切り	14秒	SW1	O	O	O						
#7 Aさんの思い出	13秒	思い出の風景③、型切り	13秒	SW1	O	O	O						
#8 Aさんの思い出	23秒	思い出の風景④、型切り	23秒	SW1	O	O	O						

【図13】

撮影シーン一覧(自動表示:番組可) No. (XX) 番組コード(XXXXX)									
#2	撮影シーン名	カット数	時間	番組名	番組コード	放送日	GTV	放送時間	A84
#2	A家の怪しい	4	00分26秒	XXXXXX	FD XX XX	18:30~22:30			
#1	Aさんの怪しい町	#16	後8時の通車	#21	#46	#61	#76	#91	#106
#2	A家の怪しい	#17	怪しい町	#22	#47	#62	#77	#92	#107
#3	Aさんの怪しい	#18	怪しい町	#23	#48	#63	#78	#93	#108
#4	Aの怪しい	#19	怪しい町	#24	#49	#64	#79	#94	#109
#5	Aの怪しい	#20	怪しい町	#25	#50	#65	#80	#95	#110
#6	Aの怪しい	#21	怪しい町	#26	#51	#66	#81	#96	#111
#7	Aの怪しい	#22	怪しい町	#27	#52	#67	#82	#97	#112
#8	Aの怪しい	#23	怪しい町	#28	#53	#68	#83	#98	#113
#9	Aの怪しい	#24	怪しい町	#29	#54	#69	#84	#99	#114
#10	Aの怪しい	#25	怪しい町	#30	#55	#70	#85	#100	#115
#11	Aの怪しい	#26	怪しい町	#31	#56	#71	#86	#101	#116
#12	Aの怪しい	#27	怪しい町	#32	#57	#72	#87	#102	#117
#13	Aの怪しい	#28	怪しい町	#33	#58	#73	#88	#103	#118
#14	Aの怪しい	#29	怪しい町	#34	#59	#74	#89	#104	#119
#15	Aの怪しい	#30	怪しい町	#35	#60	#75	#90	#105	#120

撮影シーン	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード
撮影シーン	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード	撮影シーン名	撮影シーンコード

